

がんばろう東北、がんばろう日本

平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震及び津波により被災された方々に心からお見舞い申し上げます。災害発生から数日後（3月中旬）の時点で、孤立し支援を待っていらっしゃる方々、安否が不明となっている方々がまだ大勢いらっしゃいます。ニュース映像を見るたびに心が痛む思いです。日本のように災害に対する準備がなされていても、不幸にも想定をはるかに上回る大きな災害が起きてしまいました。この月報が出る頃には、被災の状況もかなり明らかになり、災害復旧復興へ力点がシフトしていることでしょうか。今回の未曾有の大災害に関しては、防災計画及び対策、情報提供・配信システム、避難警戒体制、原発の安全性などなど、コメントしたいことはたくさんありますが、それは評論家、批評家に譲ることとします。

私が今一番申し上げたいのは、国民一丸となって復旧復興支援に取り組み、この国難を乗り越えましょう、と仰うことです。各人の専門性や関わりの度合いによってできることは異なりますが、日本国民のほとんどが「何かの力になりたい」と思っているはずで、個人ベースで支援活動したり物資を送ったりするのは、逆に受け手側の労力を増やすこともしばしばあります。多くの方々が参加でき混乱を与えないのは、やはり義援金など資金提供ということになると思います。現実として日本で起こってしまった大災害、日本中が協力して復旧復興資金の提供に協力しましょう。

甚大な被害を受けた東北地方は、「忍耐強い」「粘り強い」などのイメージがあります。被災されてもなお、毅然とし秩序と威厳を保って立ち向かう姿は心を動かされるものがあります。The Wall Street Journal 社説の言葉を借りれば、まさしく『不屈の日本』です。世界中が今回の災害に対する日本の準備、そして被災後の日本人の冷静な行動と民度の高さに感嘆しています。東北地方、東日本、そして日本は必ずやこの難局を乗り越えられる。絶対にできる、絶対にやってみせる。だから、「がんばろう東北」、「がんばろう日本」。

日本の皆さんの力でこの国難を乗り越え、また世界に誇る日本の活力を取り戻しましょう。

（寒地河川チーム 上席研究員 平井 康幸）

* * * *

表紙左上記号 ISSN 1881-0497の説明

国際的なコード番号である ISSN (International Standard Serial Number : 国際標準逐次刊行物番号)は、ISSN ネットワークが管理する、逐次刊行物を識別するための固有の番号です。この番号は国立国会図書館 ISSN 日本センターから付与されたものです。